

季刊

うさぎ亭

創刊号



たぶん●うさぎ

こんにちは

冬も深まり段々と暖かさの季節の兆しも感じられるようになりました。
皆様のおかげで『創刊号』をUPすることができました。まことにありがとうございます。

創刊準備号から年を越しましたが、冬本番の創刊が私にとってはとっても嬉しいかな？
とも思っております。
寒い時期ですが、ぬくもりが恋しいほどそのぬくもりが大切に思える・・・そんな季節
だと思います。

冬にしか味わえない嬉しいこと・大切なことを目一杯感じましょう。

『うさぎ亭』はじまります。

それでは皆様、本日も皆様にとって良い一日でありますように。

たぶん☆うさぎ



ベニカタバミ

我が家のプランターには雑草がいっぱいです。本当は実のなる物や綺麗なお花などを植えればいいのですが、なぜか雑草ランド。

土も外から適当に持ってきてます。

そんなわけで多種多様な草が生えるのです。そんな中の一つにベニカタバミがいます。ピンク色の花が咲くイモカタバミは私が拾ってきた物なのですが、このカタバミは持ってきた土から勝手に生えてきました。

季節は秋から冬にかけて小さな平べったい三つ葉がやがて大きくなってこのような姿に、ちょっと肉厚の葉っぱは光に照らすと綺麗な粒粒がキラキラと輝いてみえます。平べったく生えるので当初カタバミの仲間ではないのかな？とっていました。まるで無言で次々と出てくるその姿はちょっと不気味でしたが葉っぱのキラキラが綺麗でちょっと良い感じです。

イモカタバミとはちょっと違う佇まいはまた別の力強さを私にくれます。残念なのはお花を咲かせるまでにかなり育てないとダメなところと夏場は完全に姿を消してしまうこと。一度全滅したかと思って捨ててしまったのです。

大きく綺麗な赤い花、今年は見せてくれるかな？ちょっとたのしみです。

物言わぬ植物達ですが、個々に自己主張やら好き嫌いやらがあるようでとても楽しく思っています。

だいぶ寒さも本番な季節となりましたね。

私も最近寒さに負けちゃうこともありますがお散歩はめげずに行くことが多いです。寒さの中に陽射しのぬくもりを感じたり芽生えてくる緑を見て元気をもらったり・・・カタバミちゃんを拾ったり、などなどその季節によっての空気の感じ方なんかを楽しんでおります。

ご近所めぐりは楽しいですよ。



今回はどうしてもいもむし君が上に乗っかりたいというのでかえる公園のかえるさんです。名も無き公園、それでもこのかえるさんがいることによって『かえるこうえん』と呼ばれるようになってるのかな？実際のところ私にもわかりませんが私はそう呼んでいます。

ちょっと古びたかえるのオブジェ、なんだか言い知れぬ存在感があります。話しかけて来てるようでも微笑んでくれているようにも思えるこのかえるさんは子供達に笑顔を疲れた大人には元気を(?)くれているようにも見えますね。

お散歩での休憩の一時、こんな笑顔のかえるさんに出会えると私も笑顔になります。

ほら、いもむし君も笑顔ですよ。

確か次の発刊までの期間に入手したおまけをご紹介するということでしたが、今回は趣向を変えましてこちらのご紹介です。

海底生物～別名『海の人』『半漁人』等々呼ばれている物です。



私のところにはかなりの確率でおでましになります。いわゆる『はずれ』的な物ですか？

コリスさんはこれを『はずれ』として入れているのか『あたり』として入れているのかよくわかりません。フェラムネのおまけは沢山あってもいいかな～って思っていますが、本当に良く出るので。これだけで瓶詰めができるかもしれませんね。

フェラムネにははずれなし、私はそう思っています。開ける時のワクワク感って結構懐かしくてやめられませんね。小さなおまけチープなおまけですが、ワクワク感は大きいですよ。

なんとってガチャガチャさえ¥200が当たり前なのに¥60弱で同じワクワク感が味わえるなんてリーズナブルです。

しかもこのおまけは実はエリート。

昔の『グリコ』のおまけなんだから、びっくりです。まさにおまけ界のエリートでしょ？

そんなこんなでフェラムネをピーっと鳴らしながら箱を手に取り開けてみる・・・そしていつものうろこの人。

大人の一時、そんな一時・・・・・・・・。

お知らせ

今後の作品について少しお話いたします。



現在、販売に向けて準備しているお話があります。

PDFファイルをUPした作品のカラー版ということで今回は『光る翼』を第一弾といたします。ちょっとお話の出だしを付け足しますが内容は変わりません。

ご存知の方もいると思いますので内容は今のところ内緒ということにいたします。

うさぎ語りの『光る翼』は『たったひとつのありがとう』シリーズ第一弾として販売いたします。

続きまして第二段は写真集＋お話をつけたいもむし君のお話を発表いたします。

スケジュールといたしまして5月位に『光る翼』を夏休みあたりに『いもむし君』を出せるといいなあと思っております。

もしよろしければ手にとっていただけると嬉しく思います。

暖めている作品の一部、どうぞよろしく願いいたします。

今回もお手にとって頂きありがとうございました。
皆様のおかげでやっとのこと創刊号が完成いたしました。
準備号からしばらく時がたってしまいましたが、私的にもいろいろなことがあって忙しい日々を過ごしていました。色々なこと、それをこれからも私の『養分』としていけたらと思っております。



今年は私の住む所で45年ぶりに大雪が降りました。
真っ白な世界そして流れるような雪が白い線のように空を彩る。そんな光景は初めて見る光景です。台風のような雪、外に出て風に向かうと全身が真っ白になりそうな激しさ。

そうだからで真っ白になれる、そんなことを考えたりしてました。おろしてもおろしても積もる雪、もうこんな体験はこれからのないだろうとも思えました。

貴重な体験は私に真っ白な何かをくれたようにも思える、そんな一時をすごしました。

今回は創刊号、これからも一号一号真っ白な気持ちで描いていけたらなあと思います。
初めての宣伝もさせていただきました今号、だいぶ先になりますがよろしく願いいたします。

あと、今までのPDFのUPは続けますのでよろしく願いいたします。

次号のタイミングなのですが、春号の予定です。

ただしちょっと期間が短いので悩むところ、桜のイメージの表紙にしたいのですが。今回の表紙、サインがへたっぴですこの点もちょっと反省点ですね。

それと、私のブログ『うさぎ亭にようこそ！！』もよろしかったらお立ち寄りください。
毎日更新しておりますので小さな幸せが見つけれられるかもしれません。

<http://blog.emachi.co.jp/keroko4x3/> URLはこちらです。

それでは次号もよろしくお願いいたします。

そして明日も皆様にとって良い一日でありますように。

たぶん☆うさぎ